PureFlow™ GS1シリーズ

トラフィックシェーパー

トラフィックシェーパー PureFlow™ GS1シリーズは、独自に開発した高精度帯域制御エンジンと柔軟なパケット分類機能を持つ帯域制御装置です。 これまで別々の専用線サービスにて構築されていた情報系や勘定系、音声系といったアプリケーションをIP-VPNや広域イーサネットに統合する際に、重要な課題であったミッションクリティカルなデータの通信品質を確保し、帯域使用効率の格段の向上と安心・安全なネットワークを実現します。

特　長

独自開発の高精度帯域制御エンジン ～使用可能帯域を無駄なく制御～

当社独自開発の高精度帯域制御エンジンは、L1・L2レベルでの帯域制御を行います。パケット長に依存することなく帯域設定誤差１％以下と極めて精度の高い帯域制御を可能にしました。契約回線帯域を　今まで以上に効率的に使用することができ、回線使用料等、ランニングコストを大幅に削減することができます。

独自開発の高精度帯域制御エンジン ～ストリーミングアプリケーションに最適～

PureFlow™ GS1シリーズの帯域制御は高精度なシェーピング方式を採用しており、TV会議やVoIP、VODのようなストリーミングアプリケーションが混在する統合ネットワーク環境においても最適なパケット配信間隔で転送し、ネットワークの輻輳を防ぐことができます。これにより、ネットワークにおけるパケット損失を防ぎ、音声や映像の品質をこれまで以上に確保することができます。

Contents Aware Shaping ～音声、映像の自動帯域制御が可能に～

TV会議、IP電話、FTPの帯域を自動制御することにより、音声、映像に対する最適な環境を構成することができます。また、ユーザの増加や管理を容易にすることができます。

IPv6サポート ～各種WANサービスに柔軟対応～

既存のIPv4ネットワーク環境に加え、IPv4/IPv6が混在するネットワーク環境における制御が可能です。また、CoSやToS（IPv4）、トラフィッククラス（IPv6）を利用した制御もでき、 WANサービスが提供するQoSオプションと併用した設定ができます。

セキュリティ確保と装置管理の利便性 ～RADIUS認証をサポート～

PureFlow™ GS1シリーズの管理者アカウントを一元管理し、装置管理に対するセキュリティ確保と利便性を両立させるために、RADIUS認証をサポートしています。これにより定期的なアカウント変更作業も簡単に解決し、運用・管理における負荷低減を実現できます。

3階層シェーピング機能 ～高効率な回線使用が可能に～

ポートシェーピング機能、VP、VCの3階層シェーピング構造となっており、これにより契約回線単位や拠点単位、アプリケーション単位でのきめ細かい帯域制御が可能になります。ユーザのネットワークに合わせた効率の良い回線使用が実現可能です。

SSH対応 ～セキュリティの高いネットワークへ～

PureFlow™ GS1シリーズの管理ポートはSSH対応になっています。これによりセキュリティの高いネットワークにも問題なく導入することが出来ます。

4000キューオプション ～より細かな帯域制御が可能に～

PureFlow™ GS1-G、GBはVP・VC合計4096キュー設定が可能になります。これによりきめ細かな、より多くのトラフィックを同時制御が可能になります。

■適用例 ： 遅延、データロスを許さないアプリケーションをシェーピング。
再送可能な業務フローを帯域制限することでネットワークが安定化。業務効率改善。

■基本構成・外観寸法・質量

PureFlow™ GS1シリーズ			GS1-F	GS1-FB	GS1-G	GS1-GB
形名			PF7000A	PF7001A	PF7010A	PF7011A
制御可能帯域幅			10kbps～100Mbps		10kbps～1Gbps	
帯域制御設定単位			1kbps		1kbps	
階層化			2階層（標準） 3階層（オプション*5）			
仮想パイプ数			512		1024 （合計4096オプション*6）	
仮想チャネル数			512		1024 （合計4096オプション*6）	
フィルタルール数			8192		8192	
インタフェース	ネットワークポート(*1)		100BASE-TX × 2		1000BASE-T × 2	
	コンソールポート		RS232C（RJ-45）（RJ-45/DB9ケーブル付属）			
	コンパクトフラッシュスロット		CFA規格 3.3V対応			
	管理用イーサネットポート(*1)		100BASE-TX			
帯域制御	制御可能トラフィック		IEEE802.1Q(*4)、IPv4パケット、IPv6パケット			
	管理可能な項目	レイヤ2	VLAN ID、CoS			
		レイヤ3	IPアドレス、プロトコル番号、ToS（IPv4）、トラフィッククラス（IPv6）			
		レイヤ4	TCP/UDP、ポート番号			
		レイヤ7(*2)	H.323(*3)、SIP(*3)、FTP			
	帯域設定		仮想パイプの保証帯域、仮想チャネルの最大帯域および最低保障帯域			
運用管理	設定		コンソール/Telnet（RADIUS認証・SSH対応）によるCLI			
	管理		コンソール/TelnetによるCLI、SNMPv1/v2c/v3、EnterpriseMIB、SYSLOG			
	その他		SNTP、WEBによるトラフィック監視			
障害対策	バイパス機能		－	対応	－	対応
	リンクダウン転送機能		対応			
電源			AC100V、50/60Hz±1Hz（消費電力：30VA@AC100V、50/60Hz、発熱量30W・s26kcal）			
環境条件	動作温度		0～40℃			
	動作湿度		20%～80%（ただし結露なきこと）			
寸法			212（W）×375.5（D）×55（H）mm			
重量			2Kg			
オプション			ラックマウントキット（1台取付用・2台取付用）、CFカード			

*1：Auto-MDIX機能により対応
*2：別途、ソフトウェアオプション（GS1ライセンスキー1【形名：PU700301A】）が必要です
*3：Auto Scenario（自動帯域割り当て機能）に対応
*4：多重VLANについては、1Qin1Qフレームのみ制御可能（ただし、アウタータグのみ識別可能）
*5：3階層シェーピング機能はソフトウェアオプション（GS1ライセンスキー2【形名：PU700305A】）が必要です。
*6：4000キュー機能はソフトウェアオプション（GS1ライセンスキー3【形名：PU700306A】）が必要です。

製品に関するお問い合わせ

SCSK株式会社

プラットフォームソリューション事業部門 ITエンジニアリング事業本部
エンジニアリングソリューション第一部
〒135-8110 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント
TEL：03-5859-3034 FAX：03-5859-3108
URL：http://www.scsk.jp email：GS1-info@ml.scsk.jp

開発・製造

アンリツネットワークス株式会社

アプライアンスビジネス部
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル
TEL：03-5320-3565 FAX：03-5320-3570
URL：http://www.anritsu-networks.com/ email：AN-Info@anritsu.com

●このカタログの記載内容は、2013年04月01日現在のものです。記載事項はお断りなしに変更することがあります。 【公知】
●本製品を国外に持ち出すときは、外国為替及び外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる 場合がありますので必ず弊社営業担当までご連絡ください。ご使用の際は取扱説明書をよくお読みください。
●Copyright (C) 2013 Anritsu Networks Co., Ltd. All Rights Reserved.

ANE-999PB06008-11